

# ユウタとコハル



画:ゴハチ



## 暮らしの中の千夜一話

「いつかは読みたい本」の第1位は『源氏物語』らしい。教養の原点ともいえる世界最古の長編小説だ。その素晴らしさは分かっていても、慣れない古典と複雑な人間関係に途中でさじを投げた人は少なくないようだ。そういう私もその一人。高校、大学、結婚する前、今まで3回チャレンジしたけれど、最後の1行にたどり着くことはなかった。そもそも原文で読もうとしたのが間違いだったかもしれない。というわけで、還暦を迎えて時間の余裕ができた今、現代語訳で再び『源氏物語』にチャレンジしようと意気込んでいる。数ある現代語訳の中で目を付けたのは、瀬戸内寂聴さんの『源氏物語』と田辺聖子さんの『新源氏物語』。お二人とも『源氏物語』に造詣の深いことで知られた方々だ。寂聴さんのほうは膨大な数の和歌にもすべて現代語訳がついており、古典の知識がなくても壮大な平安ロマンに浸れそうだ。田辺さんのほうは独特のテンポと読みやすさが秀逸で、さすがはお聖さんといったところ。いや、待てよ。『源氏物語』に興味を持ったきっかけは「千年の恋物語」の部分だったことを思い出した。源氏が愛した女性たちの心をすくい取るうまさでいえば、歌人・与謝野晶子の『全訳源氏物語』も捨てがたい。女性でなければ捉えがたい繊細な感性は、千年の時を超えて私を平安朝にいざなってくれるだろう。そんなことを想像していると、まだ1行も読んでいないうちからワクワクしてくる。「学び」は出会いであり、新しい経験であり、自分の世界を広げる扉だと誰かが言っていた。多少は人生経験を積んだ今だからこそ、若い頃とは違った学びがあるに違いない。さあ、新しい年は始まったばかりだ。



## ナットク! 気になっていたあの言葉

今月の気になっていたあの言葉:【年収の壁】

世帯主の扶養範囲で働く労働者の年収基準を指す。社会保険加入義務の発生、配偶者控除の減額により手取り収入が減少する壁として「103万円・106万円・130万円」などがあり労働者の就業調整の原因となっている。政府は、2023年10月より手取り収入の減少軽減策として「年収の壁・支援強化パッケージ」を開始した。

## 今月のあなたの運勢

鑑定:妙慎

### A型

より高みを目指して活動できる運勢。協力者にも恵まれるので一人で抱え込むのはやめて応援要請を!

### B型

運気は徐々に上昇傾向です。月の前半はスローペースで進め、大事なことは後半に取り組むとさらに吉!

### ☉型

静かにチャンスを待つ姿勢で臨むと運が舞い込みます。一時的に低迷を感じても焦る必要はありません。

### AB型

吉凶乱れやすい運勢ですが、前向きに過ごすといいでしょう。努力を重ねてきた人には認められる月です。